

PINK RIBBON CONFERENCE 2015

乳がん罹患者10万人時代のピンクリボンアクション

2015年9月13日(日) ステーションコンファレンス東京6F 参加費¥2,000(税込/軽食付)

乳がんにかかる人は年間8万人を超えており、2020年には10万人になるといわれています。毎年、新たに10万人に乳がんが見つかる時代を迎え、私たち一人ひとりは何をすべきでしょうか。ピンクリボン運動のこれからを、さまざまな視点から一緒に考えてみませんか。

プログラム

10:00~12:00 【1】 基調講演「乳がん最新情報」 (座長: 福田護/認定NPO法人乳房健康研究会理事長)

- ①「乳がん検診」 遠藤 登喜子 (NPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構理事長)
- ②「乳がん治療」 土井 卓子 (湘南記念病院かまくら乳がんセンター長)
- ③「乳がん治療と生活」 金澤 麻衣子 (東北大学病院看護部乳がん看護認定看護師)

13:00~15:00 【2】 乳がん罹患者10万人時代のピンクリボンアクション

- ①三重乳がん検診ネットワークによる受診率アップの取り組み (竹田 寛/三重乳がん検診ネットワーク理事長)
- ②企業の社会貢献とピンクリボン活動 (高内 美和/花王株式会社 コーポレートコミュニケーション部門 社会貢献室長)
- ③乳がんによさしい社会に向けての人的ネットワークづくり (岡山 慶子/朝日エルグループ会長)
- ④届けたい、乳がん患者の声 (栗橋 登志・藤原 緑/乳がん体験者・ピンクリボンアドバイザー)
- ⑤ここにあなたの望む乳がん検診があります (小泉 美都枝/川崎市立多摩病院画像診断部)
- ⑥楽しく歌って踊って自己検診啓発~ピンクリボン体操第1 (赤須 太郎/一般財団法人ミューゼ財団)

15:00~16:00 【3】 トークセッション (司会: 福田護/認定NPO法人乳房健康研究会理事長)

社会や女性の生き方が変化する中、これから求められる女性像について、ピンクリボンを通して考えていきます。



坂東 眞理子
昭和女子大学理事長、ピンクリボン
アドバイザー制度評価委員。
『女性の品格』など女性のライフス
タイル関連の著作多数。



藤森 香衣
11歳からモデルをはじめ、広告、CM、
テレビを中心に活動。CM出演は70
本を超える。自らの乳がん体験をもと
に啓発活動に取り組む。



島田 菜穂子
ピンクリボンプレステケクリニック
表参道院長。認定NPO法人乳房健康
研究会副理事長。ピンクリボン運動
に長年携わり、ピンクリボンアドバ
イザーのシステム構築に関わる。

10:00~16:00 【ポスターセッション】 各地のピンクリボン団体や企業の取り組みを紹介します。

■主催: 認定NPO法人乳房健康研究会

■協賛: kao Kanebo 一般財団法人ミューゼ財団、株式会社アートネイチャー、他

【お問い合わせ】 認定NPO法人乳房健康研究会 〒104-0045 東京都中央区築地2-14-6 LXS築地1203
TEL: 03-6278-8720 FAX: 03-3545-6545 Mail: info@breastcare.jp https://breastcare.jp

※ピンクリボンアドバイザーの方は本事業に参加し、所定のレポート提出により、更新申請・上級申請の単位となります。